

■認知症相談医 (令和2年7月1日現在)

神経内科では認知症の早期診断・治療、精神科では認知症による困った行動に関する相談・治療を行っています。また、もの忘れ相談医からの紹介を受けての相談・治療も行っていきます。

〈市内認知症相談医〉

Table with 4 columns: 医療機関, 電話番号, 担当科, 受診方法など. Includes 東武丸山病院 and むさしのメディカルクリニック.

〈市外認知症相談医〉

Table with 4 columns: 医療機関, 電話番号, 担当科, 受診方法など. Includes 久喜すずのき病院, 済生会栗橋病院, and 新久喜総合病院.

幸手東地域包括支援センター (ウェルス幸手内)

対象 権現堂川・吉田・八代・さかえ・さくら小学校区の人
問合せ ☎(53)6151・FAX(53)6160

幸手西地域包括支援センター (旧香日向小学校内)

対象 幸手・行幸・長倉・上高野小学校区の人
問合せ ☎(40)3443・FAX(44)0870

認知症サポーター養成講座を受けてみませんか?

認知症の症状、早期診断・治療の重要性、認知症の人への対応、認知症の人の家族への支援などについて詳しくお話しします。

時間 90分(アンケートの記入含む)
対象 市内在住、在勤、在学の人で構成されている、おおむね10人以上のグループ
申込み 実施予定2か月前までに、介護福祉課へ

問合せ 介護福祉課☎(42)8438・FAX(43)5600



▲オレンジリング

○認知症地域支援推進員とは?
認知症の相談・支援のパイプ役です。認知症の人ができる限り、住み慣れた良い環境で暮らし続けるために、医療・介護・地域資源をつなぐネットワークづくりや、相談業務、認知症に関する情報・知識の普及啓発活動などを行います。

お財布どこに置いたっけ? あの人の名前は…?

「あれっ! もの忘れ?」に潜む、認知症(初期)

~幸手市内における認知症の早期診断・治療体制【幸手市医師会】~

誰でも年を取ると「もの忘れ」が気になるものです。そのような「もの忘れ」の中に、初期の認知症が潜んでいる場合があります。認知症は早期に発見し、適切な治療やケアを受ければ、進行を遅らせることができます。

■もの忘れ相談医 (令和2年7月1日現在)

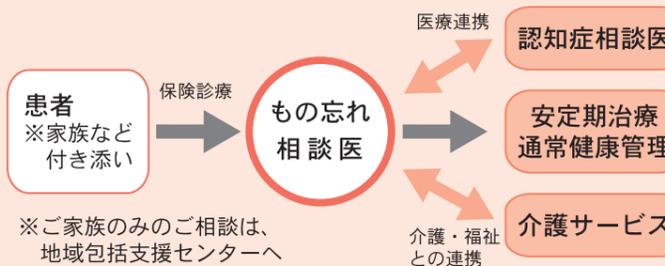
患者や家族から認知症の初期症状かどうかの相談を受け、専門医の診察が必要な場合は、認知症相談医へ受診誘導します。

また、認知症の状態が安定している人の通常の健康管理や安定期治療も行っていきます。

※下記の医療機関外来で、「もの忘れ相談」を受けることができます。

Table with 3 columns: 医療機関, 住所, 電話番号. Lists various medical facilities like 石塚医院, いわさきハートクリニック, etc.

身近な医療機関での「もの忘れ相談」(もの忘れ相談医・認知症相談医の役割と医療連携)



- 「支援の対象となる人は?」
40歳以上で、自宅で生活をされており、認知症が疑われる人、または認知症の人で、つぎのいずれかに該当する人
① 認知症の診断を受けたけれど本人が拒否している
② 病院受診を中断してしまっている
③ 介護サービスを利用したいけれど、どうすればいいのかわからない
④ 認知症の症状が強く、対応に困っている

○認知症初期集中支援チームとは?
医療・介護の専門職のチームが、ご家族の訴えなどにより認知症が疑われる人や認知症の人およびそのご家族を訪問し、病院への受診や介護サービスの利用、ご家族の支援などの必要な初期の支援を集中的に行い、自立生活に向けたサポートを行います。

地域包括支援センターでは、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り地域で安心して生活できるように、さまざまな形で支援します!

認知症の人やその家族をサポートします!

認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員が